

2019.7.23

第98回延商会 370人集う

在校生の生演奏で校歌斉唱

17/23

県立延岡商業高校の
同窓会第98回延商会
が13日、延岡市紺屋町
のエンシティホテル延

岡で開かれ、同校卒業
生や恩師ら約370人
が訪れてにぎわった。
今年には第37回卒業生が

実行委員を務め、令和
という時代のスタート
にあふわしい「元」は
じめをメインテーマ

に掲げた。
オープニングでは同
校吹奏楽部の生徒たち
が「ルパン三世のテ



約370人が出席してにぎわった第98回延商会（提供写真）

マ」を華やかに演奏。
開会あいさつに続いて、
関東延商会の佐藤
雅春会長（90回生）の
音頭で乾杯。年代を超
えて和やかに歓談し
た。

ステージでは美郷町
の「うなまエイサー琉
星會」が勇壮なエイサ
ーを披露して盛り上げ
たほか、旅行券など豪
華賞品が当たる抽選会
で客席を沸かせた。ま
た、吹奏楽部が同校の
歴代校歌3曲を生演奏
すると、全員で合唱し
て同窓生の絆を深め
た。

来年への引き継ぎ式
では、森谷あゆみ実行
委員長が高島靖幸同窓
会長に「友情の鍵」を
返還し、高島会長が次
の実行委員長を務める
甲斐公三さんに手渡し
た。会場は拍手に包ま
れた。

閉会のあいさつに
立った森谷さんは、来
場者や資金面で協力し
てくれた人に感謝する
とともに「頼りない委
員長でしたが、私の後
ろにいるみんなのおか
げで、この日を迎える
ことができました」と
仲間にも感謝。来年は
甲斐公三実行委員長の
もと、99回目の延商会
で皆さまにお会いでき
るのを楽しみにしてい
ます」と、再会を呼び
掛けた。

同窓会 700回達成

恒高7回生

卒業5年目の1960年に初回

それから毎月1回開催

1955(昭和30)年3月に恒高高校(現延岡高校)を卒業した7回生の仲間による同窓会が、22日で何と700回の節目を迎えた。60(同35)年4月22日に卒業5周年の同窓会を開催したのが第1回。それから毎月22日に休まずに開き、64年間も続いてきた。会の名は開催日にちなんで「22日会」。黒木幹雄会長を中心に今年83歳になる15人が集まっては仲間との集いを楽しんでいる。

最初の同窓会の際に「酒宴ののりで毎月やろ」という話になり、「まじっちゃん、やろ」と即決して毎月の開催が決まった。会場は同窓生だった兵頭英一さん(2003年12月に死去)が経営していた焼き鳥「兵頭」で始まった。

た。今でも毎回10〜20人が参加。700回目の節目の会は熊本県の日草に出掛けて開催、大分県別府市の今野勝介さんら12人が出席した。

いつものように遠慮のない仲間の飲み会。いくつになっても同級生は同級生。みんな18歳に戻って楽しむのが何よりと笑顔だ。会則自体も「自由に来て、言いたい放題、飲み放題で自由に帰る」と無手勝流。アルコールを飲まない参加者が「ウーロン茶じゃ割り勘が

引き合わん」と言えば、「それを言ったらおしまいよ」といつも和気あいあい。今回は700回という前人未踏の記録達成に話も弾んだ。さて、次は800回の大台が目標だが。この話になると「これからはサバイバル」長生きすると香典がもらえんから」と言いたい放題。

恒高高校の7回生は約350人。同窓生名簿には現在も212人が載せられている。毎年5月の第3日曜日に開催される延岡高校同窓会「園遊会」の前日には7回生の同窓会も実施。これまで1985年の卒業30周年から傘寿記念の2017年まで学年の同窓会も11回、開催してきた。来年は卒業65周年。園遊会前日にエンシティホテル延岡で記念の同窓会を開催する予定という。

黒木さんによると、「22日会が核となって全国の同窓生に連絡を取っているんですよ。40人以上が出席する予定です」と元氣いっぱい。22日会の記録更新は当分続きそうだ。

毎月1回の同窓会を開催している22日会のメンバー。恒高高校(現延岡高)を1955年3月に卒業した

